

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	商工会議所商工業振興対策支援事業						事業コード	310104				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化					
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援				施策コード	821					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	森田 成章					
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	192	頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和4年度	関連計画名	-			R5現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	商工会議所法、商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律、福知山商工会議所商工業振興対策支援事業補助金交付要領											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	商工業改善発達支援事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策表現に向けて事業が果たす役割)	福知山商工会議所が実施する経営指導・相談やセミナーの開催、まちづくりに関する各種事業を支援し、地域商工業の総合的な改善発達を図る。											
対象者	市内商工業者				対象者数	3,842		単位あたりコスト	3.1			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	福知山商工会議所											
事業概要 (箇条書き)	福知山商工会議所が実施する商工業振興やまちづくりに関する各種事業に対して補助金を交付。 ・経営発達支援計画による小規模事業者経営支援 ・経営相談窓口 ・商業に関する研修会、講習会の開催 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受ける企業への支援情報発信と活用支援											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目		支出実績(R4)		主な業務内容							
	需用費		1,587		福知山市商工会館避難器具取替修繕の修繕費							
	負担金補助及び交付金		7,670		令和4年度 福知山商工会議所商工業振興対策支援事業補助金							

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	7,670	9,270	0					
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
小計(①～③)	7,670	9,270	0	0					
予算財源内訳	① 一般財源	7,670	9,270	0					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流用額	624	132						
	② 配当予算	8,294	9,402						
	③ 執行額	8,294	9,257						
	④ 執行率	100.0%	98.5%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.25 / 0.00	0.32 / 0.00	/ /					
	② 概算人件費	2,000	2,560						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	10,294	11,817							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	組合加入率	%	32 / 35	33 / 35	33 / 35	/ -	35
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	経営改善普及事業経営支援員の相談件数	件	2054 / 1800	1351 / 1800	1416 / 1800	/ -	1800
	単位あたりコスト		3.7	6.1	6.5		
	経営改善普及事業個別指導相談	件	86 / 125	80 / 125	70 / 125		
単位あたりコスト		89.2	103.7	132.2			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>福知山商工会議所は1,000余りの事業所が加入している、地域の総合経済団体である。福知山市商工会と連携し、四半期毎に企業業況調査を実施しており、市内事業者の実態・動向・ニーズ・課題等の洗い出しを行い、収集・整理した情報をHPで公開し、事業者が創業や事業計画を作成する際に市場規模や新市場開拓の判断材料として活用できるよう提供している。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>地域の総合経済団体である福知山商工会議所の取組を支援することで、多くの事業者を間接的に支援することができている。また、福知山商工会議所では、起業希望者等に本市が実施する補助制度の紹介や、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける企業には国・府・市が実施する多様な施策の情報を集約し事業者にも周知・説明いただくなど、他の施策とも連携し、効率化を図ることができている。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>地域商工業の総合的な改善発達を図る上で、多くの事業者が必要とされ、活用いただける事業を実施しているかを計るアウトカム指標として、福知山商工会議所への加入率は理にかなっており、経済センサスを基に適切に推移を把握している。なお、福知山商工会議所では、金融機関や府内商工会議所、福知山産業支援センター、福知山市商工会等、他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に取り組まれている。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>地域の総合経済団体としての福知山商工会議所を支援することを通じ、また他の支援施策とも連携することで、効果的かつ効率的に事業者の持続的発展に向けた支援体制を整えることができ、目標数値も概ね達成している。しかしながら、組合員は減少傾向にあり、空き物件を活用した新規開業・創業者や第2創業者を増やし、商店の高齢化・後継者不足による廃業、空き店舗の増加を抑制していくことが課題である。</p>		
改善策	<p>商店街等との協議の場や広報誌等、様々な機会・場・手法を活用し、福知山商工会議所が実施する支援事業や中心市街地空き家・空き店舗等ストックバンク制度の紹介を行うなど、事業周知を積極的に行う。 「商工会商工業振興対策支援事業」と一体的に進めるため本事業と統合し、R5年度から「商工業改善発達支援事業」として実施する。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	商工会商工業振興対策支援事業					事業コード	310105					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援			施策コード	821						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	192	頁
計画期間	開始年度	平成20年度	終了予定年度	令和4年度	関連計画名	-			R5現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	商工会法、商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律、福知山市商工会商工業振興対策支援事業補助金交付要領											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	商工業改善発達支援事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	福知山商工会議所が実施する経営指導・相談やセミナーの開催、まちづくりに関する各種事業を支援し、地域商工業の総合的な改善発達を図る。											
対象者	市内商工業者			対象者数	3,842		単位あたりコスト	2.6				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	福知山市商工会											
事業概要 (箇条書き)	福知山市商工会が実施する商工業振興やまちづくりに関する各種事業に対して補助金を交付。 ・経営発達支援計画による小規模事業者経営支援 ・経営相談窓口 ・商業に関する研修会、講習会の開催 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受ける企業への支援情報発信と活用支援											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)		主な業務内容								
	負担金補助及び交付金	8,400		令和4年度 福知山市商工会商工業振興対策支援事業補助金								

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	8,400	8,400	0		
	② 補正予算	0	0	0		
	③ 繰越予算	0	0	0		
	前年度繰越	0	0	0		
	次年度繰越	0	0			
小計(①～③)	8,400	8,400	0	0		
予算財源内訳	① 一般財源	8,400	8,400	0		
	② 国支出金	0	0	0		
	③ 府支出金	0	0	0		
	④ 地方債	0	0	0		
	⑤ その他特財	0	0	0		
決算情報	① 流充用額	0	0			
	② 配当予算	8,400	8,400			
	③ 執行額	8,400	8,400			
	④ 執行率	100.0%	100.0%			
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.23 / 0.00	0.20 / 0.00	/		
	② 概算人件費	1,840	1,600			
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	10,240	10,000				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算附属資料	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	組合加入率	%	79 / 75	82 / 75	83 / 75	/ -	75
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	巡回支援件数	件	1873 / 3000	2820 / 3000	2271 / 3000	/ -	3000
	単位あたりコスト		4.5	3.0	3.7		
	窓口支援・創業支援の件数	件	1271 / 890	1044 / 890	690 / 890		
単位あたりコスト		6.6	8.0	12.2			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>福知山市商工会は、主として旧3町(三和・夜久野・大江)区域の事業者を対象とし、当該地域における総合経済団体である。</p> <p>福知山商工会議所と連携し、四半期毎に企業業況調査を実施しており、市内事業者の実態・動向・ニーズ・課題等の洗い出しを行い、収集・整理した情報をHPで公開し、金融機関の調査レポート等も活用し、巡回・窓口相談において、調査結果やその活用方法を提案しながら提供している。DXを活用した販路開拓セミナーを開催されるなど、事業者のニーズ・潜在ニーズを的確に捉えた事業を実施した。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>地域の総合経済団体である福知山市商工会の取組を支援することで、多くの事業者を間接的に支援することができる。</p> <p>また、福知山市商工会では、起業希望者等に本市が実施する補助制度の紹介や、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける企業には国・府・市が実施する多様な施策の情報を集約し事業者に関知・説明いただくなど、他の施策とも連携し、効率化を図ることができている。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>地域商工業の総合的な改善発達を図る上で、多くの事業者が必要とされ、活用いただける事業を実施しているかを計るアウトカム指標として、福知山市商工会への加入率は理にかなっており、経済センサスを基に適切に推移を把握している。</p> <p>なお、福知山市商工会では、金融機関や福知山産業支援センター、福知山商工会議所等、他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に取り組まれている。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大や頻発する自然災害等により消費者意識や経営環境が大きく変化中、事業を継続していくにあたり、事業者に対し事業計画を策定し、評価・検証することで環境変化に柔軟に対応していくことが重要であるため、その必要性を伝え、事業者自らが、仮説を立て実行、検証するPDCAサイクルを回せるようにすることが課題である。</p> <p>また、人口減少や事業者の減少が避けられない状況において、地域経済を持続的に活性化するためには事業を通じた社会・地域課題解決等のSDGsに対する事業者の意識、DXによる効率化や販路開拓等が課題である。</p>		
改善策	<p>DXの推進に向けたセミナー参加等により経営支援員の相談・支援能力の向上を図り、事業者のニーズや抱える課題、地域社会を取り巻く課題に対して、的確かつ有効な提案等を行っていただく。</p> <p>また、上記の支援を通じた伴走型支援により、事業者の自律的な取組を促していく。</p> <p>「商工会議所商工業振興対策支援事業」と一体的に進めるため本事業と統合し、R5年度から「商工業改善発達支援事業」として実施する。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	商店街等振興事業				事業コード	310107						
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援			施策コード	821						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	192	頁
計画期間	開始年度	平成19年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-		R5現在の状況	継続中			
根拠法令等	福知山市商店街等イベント事業補助金交付要領											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	-											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	商店街は古くから「まちの顔」として重要な役割を果たしてきたが、経営者の高齢化や後継者の不在などに起因した空き店舗の増加や来街者の減少により賑わいが失われ、街全体の活力の低下に大きく影響している。地域商業全体を底上げするための取り組みが求められている背景を踏まえ、意欲的に商店街振興事業に取り組む商店街等に対して補助金を交付することにより、商店街や周辺地域の活性化を図る。											
対象者	市内商店街組織及び商業団体				対象者数	10		単位あたりコスト	246.5			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	商店街団体等											
事業概要 (箇条書き)	商店街組織、商業者団体等が自発的・自主的に行う事業に対する補助金の交付(福知山市商店街等イベント事業補助金)・1回の事業につき20万円を限度に補助(補助率1/2以内)。1団体年間3回を限度。											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)		主な業務内容								
	負担金補助及び交付金	625		福知山市商店街等イベント事業補助金								

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,426	960	2,410					
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	1,426	960	2,410	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	480	0					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	233	0	808					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	1,193	480	1,602					
決算情報	① 流充用額	△ 1,229	0						
	② 配当予算	197	960						
	③ 執行額	197	625						
	④ 執行率	100.0%	65.1%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.36 / 0.00	0.23 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	2,880	1,840						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	3,077	2,465							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	商店街等振興事業基金繰入(地域振興基金)		種類	基金繰入金	実績金額	286	40	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	測定地点7カ所の歩行者・自転車通行量	人/日	3976 / 4200	3572 / 4200	4249 / 4200	/ 4200	4200
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	イベント実施回数	件	2 / 10	3 / 10	6 / 10	/ 10	10
	単位あたりコスト		106.5	65.7	104.2		
	イベント実施団体数	団体	2 / 10	2 / 10	4 / 10	/ 10	商店街等振興事業
	単位あたりコスト		106.5	98.5	156.3		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	商業を活性化するのみならず、街全体の活性化につながる事業であり、その必要性は高い。まちづくり構想福知山においても「市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち」を達成するための事業となっている。	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	商店街の活力、結束、イメージの維持向上と街全体の活力の向上に有効である。	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	商店街の集客、売り上げ向上、活力・結束力の向上およびイメージ向上に加え、まち全体の活力の向上に有効である。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	コロナ禍の影響もあったが、3団体が計6回のイベントに対して補助を実施し、集客支援を図ることができた。イベント事業の経済効果と集客が一時的なものではなく、継続性のあるものになるような工夫が必要である。		
改善策	商店街をイベント出店の場とするのではなく、商店街店舗自身が当該商店街・個店ならではの温かみある魅力的な取り組みを実施することで集客を行い、ファンや顧客の獲得に繋げていくことが必要。他団体や大学生等とも連携しながら、一定集客があるイベントとなるよう補助金事業を通じて伴走支援していく必要がある。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	小規模企業融資制度事業						事業コード	310118			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援				施策コード	821				
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	192	頁
計画期間	開始年度	平成19年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-		R5現在の状況	継続中		
根拠法令等	-										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	-										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	日々の経営安定を図るために必要とする事業資金を金融機関から借り受ける小規模事業者を支援することで産業の活性化を図り、地域経済の発展に寄与する。										
対象者	市内事業者				対象者数	3,842		単位あたりコスト	0.5		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等											
事業概要 (箇条書き)	(1) 企業者への利子補給 福知山市設備強化利子補給金「通称：マル6」 市内金融機関及び日本政策金融公庫から借り入れた設備資金について6か月分の利子を補給する。 (2) 金融機関への利子補給 京都府の小規模企業おうえん資金の金利0.5%を市が負担することで金融機関が低利で融資を行う。(平成30年3月31日受付終了、現在は支払いのみ)										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)			主な業務内容						
	負担金補助及び交付金	948			金融機関への利子補給、企業者への利子補給						

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,530	1,060	746					
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①～③)	1,530	1,060	746	0					
予算財源内訳	① 一般財源	330	1,060	746					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	1,200	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	1,530	1,060						
	③ 執行額	1,038	948						
	④ 執行率	67.8%	89.4%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.12 / 0.00	0.12 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	960	960						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,998	1,908							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	小規模企業融資制度事業(きょうと地域連携交付金)	種類	商工費府補助金	実績金額	256	決算附属資料	30	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	設備資金融資件数	件	2 / 42	10 / 42	13 / 42	/ 42	42
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	利子補給件数	件	10 / 20	6 / 20	11 / 20	/ 20	20
	単位あたりコスト		198.3	173.0	86.2	/	小規模企業融資制度事業

		単位あたりコスト					
--	--	----------	--	--	--	--	--

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>利子補給制度は、民間事業者が行えず、資金繰りの円滑化には有効な手段である。平成30年度から設備投資を行う融資に限定しており、企業の成長、安定化が見込めるだけでなく、労働力不足の解消や生産性の向上に寄与している。</p>	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>利子補給制度については、コスト負担は小さいが、設備投資による税収増加が見込めることから妥当であると判断できる。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>設備投資件数及び設備投資額を把握するようにしたことから利子補給効果が適切に把握できるようになった。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>市内の全金融機関の融資が対象となっており、市内全域の小規模事業者の支援に繋がっている。小規模事業者の設備投資を支援することで、高齢化に伴う人手不足の解消や働き方改革実現のための生産性向上及びAI・IoT化の促進にも繋がる制度となっており、事業の継続や拡大、福知山市の増収に繋がる制度である。</p>		
改善策	<p>事業者の積極的な設備投資のきっかけとなるよう、申込窓口となる金融機関へのさらなる制度周知を図るため、創業支援事業ネットワーク会議において制度案内を行う。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	災害復旧融資特別支援事業						事業コード	310119			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援				施策コード	821				
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	大江 秀也				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	192	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和5年度	関連計画名	-		R5現在の状況	継続中		
根拠法令等	-										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	-										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	平成30年7月豪雨災害による災害復旧のための融資を受けた市内の中小企業者に対し、事業再建のために必要となる利子補給を行い、資金繰りの円滑化及び経営の安定化を図る。										
対象者	市内事業所	対象者数	17	単位あたりコスト	76.5						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等											
事業概要 (箇条書き)	平成30年5月20日から7月10日までの間の豪雨及び暴風雨による災害についての激震災害等による災害復旧のための融資を受けた本市の中小企業者に対し、融資実行から12回目までの支払利子相当額、13回目から60回目までの支払利子相当額の2分の1の額を補給する。 (対象融資) ・京都府が実施する災害対策緊急資金 ・その他災害復旧に要する融資であって、市長が認めるもの										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)	主な業務内容								
	負担金補助及び交付金	421	H30年7月豪雨災害融資								

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,036	730	496					
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①～③)	1,036	730	496	0					
予算財源内訳	① 一般財源	1,036	730	496					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	1,036	730						
	③ 執行額	735	421						
	④ 執行率	70.9%	57.7%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.12 / 0.00	0.11 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	960	880						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,695	1,301							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	受給者の事業継続割合	%	0 / 0	0 / 0	100 / 100	/ 100	100
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	利子補給金額	千円	1,105 / 1,322	735 / 1,036	421 / 730	/ 496	496
	単位あたりコスト		1.0	1.0	1.0		
	交付件数	件	22 / 23	15 / 23	10 / 17	/ 17	17
単位あたりコスト		50.2	49.0	42.1			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	平成30年7月豪雨災害により被災した中小企業について、経営再建に向けて長期的に支援する必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	毎年同時期に申請書を送付しているため、事業所にも申請事務があることを理解してもらっており、スムーズに行っている。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	長期的な利子補給を実施することで資金繰りの安定化を図っている。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	令和4年度は17件の交付(利子補給金額730千円)を見込んでいたが、繰上げ返済(完済)により利子補給額、交付件数が減少した。災害復旧後の経営の安定化に繋がっていると捉えている。		
改善策	令和5年度で終了予定である。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	中小事業者物価高騰等緊急支援金給付事業					事業コード	310180					
政策体系	310180	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援			施策コード	821						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	大江 秀也						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	192-194	頁
計画期間	開始年度	令和4年度	終了予定年度	令和4年度	関連計画名	-			R5現在の状況	廃止/休止		
根拠法令等	福知山市中小事業者物価高騰等緊急支援金支給要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	-											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	国際情勢の変化に伴う原油価格・物価高騰等の影響を受けて、光熱費、燃料費等が増加し、大きな影響を受けている市内の中小企業者及び団体の事業継続を支える。											
対象者	市内中小事業者等			対象者数	3,094		単位あたりコスト	77.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等												
事業概要 (簡条書き)	市内の中小企業者及び団体の事業継続を支援するための支援金(法人・団体15万円、個人事業主8万円)を支給する。 (主な条件) ・令和4年12月1日以前に事業を開始した中小企業者及び団体(常時使用する従業員が100人以下)であること。 ・市税の滞納がないこと。 ・福知山市内に主たる事業所を有すること。 ・被雇用者又は被扶養者でないこと。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)	主な業務内容									
	負担金補助及び交付金	232,750	給付金									
	需用費	47	チラシ印刷製本費									
	役務費	300	郵送料、広告料									
	報酬	328	臨時職員給与									
職員手当等、共済費	81	臨時職員職員手当及び共済費										

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	0	0	0						
	② 補正予算	0	381,631	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0						
	次年度繰越	0	0							
小計(①～③)	0	381,631	0	0						
予算財源内訳	① 一般財源	0	193,939	0						
	② 国支出金	0	187,692	0						
	③ 府支出金	0	0	0						
	④ 地方債	0	0	0						
	⑤ その他特財	0	0	0						
決算情報	① 流用額	0	0							
	② 配当予算	0	381,631							
	③ 執行額	0	233,506							
	④ 執行率	0.0%	61.2%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤嘱託職員)	0.00 / 0.00	0.58 / 0.00	/	/					
	② 概算人件費	0	4,640							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	238,146								
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	中小事業者物価高騰等緊急支援金給付事業 (地方創生臨時交付金)		種類	商工費国庫補助金	実績金額	189,612	決算附属資料	20	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	受給者の事業継続割合	%	/	/	/	100 / 100	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	給付件数	件	/	/	2,142 / 3,094	/	-
	単位あたりコスト		/	/	109.0	/	
	単位あたりコスト		/	12	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	原油価格、物価高騰等の影響を受けている市内の中小企業者及び団体に対し、事業全般に広く使える支援金を支給し、事業継続を支援した。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 12月補正予算の議決日以降、福知山商工会議所、福知山市商工会、関係機関等と連携して事業者向けに制度案内を幅広く行った。 部内及び部外からの動員職員や会計室と連携し、原則として申請から1～2ヶ月以内に事業者に給付することができた。 	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 想定件数は、可能な限り直近の事業者数を把握できるよう、法人については国税庁法人番号公表サイト、個人事業主については京都府が公表されている市町村課税状況等調をもとに算出した。 他自治体の類似事業を分析の結果、副業・兼業により事業を行っている被雇用者や家族等の収入で生計を維持されている被扶養者は対象外とし、本業により事業を継続されている事業者を支援するよう制度設計した。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> 庁内関係課と連携し、可能な限り迅速に給付できる体制を構築した。その結果、原油価格、物価高騰等の影響を受けている市内事業者等の事業継続を支援することができた。 申請にあたっては記載ミスや添付書類不足が少なく、不備対応に多くの時間を要してしまった。 本制度の対象外となる事業者からの申請が少なかった。 対象となる事業者数については、法人は国税庁法人番号公表サイト、個人事業主は京都府が公表されている令和3年度市町村課税状況等調をもとに把握した。商工団体等と連携し制度の周知を行ったが、申請件数は2,142件に留まった。 		
改善策	今後同様の事業を実施する場合は、事業者にとって簡易な制度設計とする。また、可能な限りわかりやすい募集要項や質問集を作成し、申請者に負担をかけない方法を検討する。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位: 千円)

I 事業属性

事業名	ふくちやま応援プレミアムポイント事業					事業コード	310185					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援			施策コード	821						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	194	頁
計画期間	開始年度	令和4年度		終了予定年度	令和4年度		関連計画名	-		R5現在の状況	他事業へ統合	
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	キャッシュレス決済ふくば管理運営事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	市独自のキャッシュレス決済システムの導入及び普及拡大により、市内消費の促進及びスマート社会の実現を目指す											
対象者	市内事業者			対象者数	3,000		単位あたりコスト	47.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	フェリカポケットマーケティング株式会社、福知山商工会議所、公立大学法人福知山公立大学											
事業概要 (箇条書き)	・スマートフォンを用いたキャッシュレス決済システムの導入 ・同システムでの決済に対応する加盟店の募集及び導入支援 ・同システムを用いた「プレミアム付きデジタル商品券(ふくちやま応援プレミアムポイント)」の販売											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)		主な業務内容								
	報酬、職員手当等、共済費	879		プレミアムポイント事業に係る臨時職員報酬、期末手当、臨時職員共済費負担金								
	役務費	9,833		プレミアムポイント事業推進業務に係る各種手数料								
	委託料	24,937		プレミアムポイント事業運営支援業務、プレミアムポイント事業効果分析支援業務								
	使用料及び賃借料	3		高速道路通行料								
	負担金補助及び交付金	99,727		プレミアム上乘せ分原資負担								

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)							
予算情報	① 当初予算	0	149,000	0							
	② 補正予算	0	0	0							
	③ 繰越予算	0	0	0							
	前年度繰越	0	0	0							
	次年度繰越	0	0	0							
小計(①~③)	0	149,000	0	0							
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0							
	② 国支出金	0	149,000	0							
	③ 府支出金	0	0	0							
	④ 地方債	0	0	0							
	⑤ その他特財	0	0	0							
決算情報	① 流充用額	0	△ 6								
	② 配当予算	0	148,994								
	③ 執行額	0	135,379								
	④ 執行率	0.0%	90.9%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.00 / 0.00	0.70 / 0.00	/ /							
	② 概算人件費	0	5,600								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	140,979									
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	ふくちやま応援プレミアムポイント事業(地方創生臨時交付金)		種類	商工費国庫補助金		実績金額	135,021	決算附属資料	20	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	市内ポイント消費額	千円	- / -	- / -	498635 / 500000	/ -	500000
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	加盟店舗数	店	- / -	- / -	328 / 300	/ -	300
	単位あたりコスト		/	14 /	/	/	
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<ul style="list-style-type: none"> プレミアム付きデジタル商品券の発行により市内のキャッシュレス決済の普及を促進した。 	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<ul style="list-style-type: none"> 一般競争入札によりシステム調達を行った。 デジタルプラットフォームによる販売により、市外の人も容易に購入することができた。 	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<ul style="list-style-type: none"> 使用可能な店舗を一定数確保できた。 プレミアム付きデジタル商品券の完売・活用により市内での消費を促進できた。 	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> プレミアム付きデジタル商品券については、デジタルプラットフォームを用いることで広く利用してもらうことができたが、一方で、子どもや高齢者などスマートフォンを所持していないか使用が困難な市民にとってはメリットが得られにくい。 既存のキャッシュレス決済システムを活用(連携)するのではなく、独自のシステムとして導入することで得られた消費実績データの分析と活用の検討が必要。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者向けのスマートフォン活用支援策や、スマートフォン購入支援などの施策との連携の強化。 福知山公立大学との連携により、効果分析やデータの利活用を検討する。 今後、本事業で構築したシステムを日常的に継続利用するための事業として「キャッシュレス決済ふくぼ管理運営事業」に統合。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	まちなか賑わい推進事業				事業コード	310212						
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援			施策コード	821						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	194	頁
計画期間	開始年度	令和3年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-		R5現在の状況	他事業を統合			
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	城下町福知山・まち歩き観光促進事業、福知山パーキング管理事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	施設の適切な維持管理及び、活性化状況の調査分析を通じ、まちなか賑わいの推進を図る。											
対象者	観光客及び市民	対象者数	894,274	単位あたりコスト	0.0							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	森田電気設備管理事務所、アムス・セキュリティサービス株式会社、福知山SL保存会、シルバー人材センター、大槻ポンプ株式会社福知山営業所											
事業概要 (箇条書き)	・旧新町文化センター(福知山鉄道館ポッポランド1号館)の維持管理 ・福知山鉄道館ポッポランド2号館の維持管理・運営 ・中心市街地通行量調査(平成22年から年1回実施)											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)	主な業務内容									
	報償費	100	福知山鉄道館ポッポランド2号館SL清掃作業謝礼									
	需用費	697	水道料金、電気代等									
	役務費	6	令和4年度 建物総合損害共済にかかる共済基金分担金									
	委託料	1,018	旧新町文化センター機械警備、自家用電気工作物保安管理、中心市街地通行量調査									
使用料及び賃借料	1,650	新町文化センター不動産賃借料 令和4年度分										

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	3,930	3,634	8,095					
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	3,930	3,634	8,095	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	3,634	0					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	1,965	0	4,047					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	1,965	0	4,048					
決算情報	① 流充用額	△ 181	△ 27						
	② 配当予算	3,749	3,607						
	③ 執行額	3,749	3,471						
	④ 執行率	100.0%	96.2%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.31 / 0.00	0.17 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	2,480	1,360						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,229	4,831							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	測定地点7カ所の歩行者・自転車通行量	人/日	0 / 0	3572 / 4200	4249 / 4200	/ 4200	4,200
	ポッポランド2号館開館日数	日	0 / -	275 / 307	308 / 307	/ 307	307
	単位あたりコスト		/	13.6 / 16	11.3 /	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>中心市街地の活性化状況を計るため、令和4年度も継続して通行量調査を実施した。また、「鉄道のまち福知山」の発信・継承をするために、福知山鉄道館ポップランド2号館の維持管理・運営を行った。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>施設の維持管理・運営に係る業務や、通行量調査について、経験・知見をもった事業者に業務委託し、効率的に事業を実施している。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>通行量調査の測定結果は関係団体と共有し、各団体に事業の評価等に活用いただいている。人流データの取得方法について、スマートフォンの位置情報などを活用する方法を試行したが、取得標本数が実測値と大きく異なったため、導入には至っていない。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>平成22年から継続的に実施している中心市街地通行量調査は、過去との比較を通じて、市やまちづくり会社、商店街等が取り組む活性化事業等の効果を測定する上で重要な指標となっている。しかしながら、年1回(休平日各1日)のみの調査では、天候等の影響を受けるほか、季節ごとの変動、来街者の属性や行動特性等のデータを取得することはできず、事業立案などに活用することができていないことが課題である。</p>		
改善策	<p>マーケティング等の視点に立ち、新たな技術を活用した調査方法の検討を行う。福知山パーキングを活用し中心市街地の活性化につなげるため令和5年度から「城下町福知山・まち歩き観光促進事業」と「福知山パーキング管理事業」とを本事業に統合する。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	まちづくり会社活動支援事業				事業コード	310219						
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援			施策コード	821						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	194	頁
計画期間	開始年度	平成27年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R5現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山まちづくり株式会社事業支援補助金交付要領											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	-											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	福知山まちづくり株式会社が、中心市街地活性化基本計画に係る各事業を着実に推進すること目的に、その実施事業に対して支援を行う。											
対象者	観光客及び市民	対象者数	894,274			単位あたりコスト	0.0					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	福知山まちづくり株式会社											
事業概要 (箇条書き)	・福知山まちづくりが実施する中心市街地活性化にかかる事業に対する補助金の交付。 (中心市街地活性化基本計画1期計画事業「福知山城周辺賑わい創出施設整備事業」及び「広小路商店街テナントミックス事業」において整備を行ったエリア及びテナントに係る管理運営、出店者や商店街組織との連携調整等による集客拠点化を図る事業)											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)	主な業務内容									
	負担金補助及び交付金	1,808	令和4年度 福知山まちづくり株式会社事業支援補助金									

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	1,777	1,808	1,840				
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0					
小計(①～③)	1,777	1,808	1,840	0				
予算財源内訳	① 一般財源	781	688	814				
	② 国支出金	0	0	0				
	③ 府支出金	780	904	810				
	④ 地方債	0	0	0				
	⑤ その他特財	216	216	216				
決算情報	① 流充用額	8	0					
	② 配当予算	1,785	1,808					
	③ 執行額	1,785	1,808					
	④ 執行率	100.0%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.50 / 0.00	0.25 / 0.00	/	/			
	② 概算人件費	4,000	2,000					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	5,785	3,808						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	まちづくり会社活動支援事業(きょうと地域連携交付金)	種類	商工費府補助金	実績金額	489	30	
		まちづくり会社配当金		利子及び配当金	216	216	36	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	ゆらのガーデン・広小路テナントミックス店舗数	軒	12 / 12	12 / 12	12 / 12	/ 12	12
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	出店者協議会回数	回	3 / 12	3 / 12	4 / 12	/ 12	12
	単位あたりコスト		605.7	595.0	452.0		
	単位あたりコスト		/	18 /	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	福知山市中心市街地活性化基本計画終了後も、福知山まちづくり圏が商店街及び市民グループ等の関係団体と連携を図る体制を支援する必要がある。	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	福知山市中心市街地活性化基本計画に掲げられた事業の実施を目的に組織された福知山まちづくり圏が事業を実施することで、効率的なエリアマネジメントの取組が行われている。	<input type="checkbox"/> やや高い <input checked="" type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	中心市街地活性化に向けた先導的な取組として実施したゆらのガーデン及び広小路でのテナントミックス事業において、一時空き店舗となったテナントもあったが、出店者の確保に努め、集客拠点の維持に寄与した。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	ゆらのガーデンや広小路商店街等店舗の広報支援や情報提供を行い、集客増に繋がった。ゆらのガーデン出店者協議会の事務局として年間を通じて各店舗の取りまとめ・調整等を行い、まちなかフェスティバルではゆらのガーデン会場においてミニ鉄道電動車乗車会を目玉とするイベントを実施し、多くの家族連れが来場した。中心市街地活性化基本計画に基づく事業の維持・継続だけではなく、新たな事業展開にチャレンジしていく姿勢が必要である。		
改善策	テナントミックス事業の手法の普及および商店街組織等との連携調整等により、更なる民間投資の喚起へと繋げていく。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位: 千円)

I 事業属性

事業名	福知山パーキング管理事業					事業コード	310247				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援				施策コード	821				
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	森田 成章				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	194	頁
計画期間	開始年度	平成27年度	終了予定年度	令和4年度	関連計画名	-			R5現在の状況	他事業へ統合	
根拠法令等	-										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	城下町福知山・まち歩き観光促進事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	中心市街地の大型駐車場である福知山パーキングの維持管理を適切に行うことで、市民や来街者が円滑に駐車することができるようにし、まち歩きやまちなか観光を促進させ、まちなかの活性化を図る。										
対象者	観光客及び市民	対象者数	894,274			単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	福知山まちづくり株式会社、株式会社畿北スキル										
事業概要 (箇条書き)	・御霊公園福知山パーキングの修繕、駐車場管理機器の維持管理等の施設設備管理を行う。 ・土地・建物(普通財産)を福知山まちづくり㈱が賃借し、パーキング運営を行う。										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)	主な業務内容								
	需用費	588	御霊公園福知山パーキング昇降機設備修繕、精算機コインメック取替修繕								
	工事請負費	3,977	御霊公園福知山パーキング塗装工事の工事請負費								

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	2,036	4,575	0					
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0	0					
小計(①~③)	2,036	4,575	0	0					
予算財源内訳	① 一般財源	553	3,092	0					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	1,483	1,483	0					
決算情報	① 流充用額	30	△ 10						
	② 配当予算	2,066	4,565						
	③ 執行額	2,066	4,565						
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人概 工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.41 / 0.00	0.17 / 0.00	/					
	② 概算人件費	3,280	1,360						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	5,346	5,925							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	御霊公園福知山パーキング貸付料	種類	財産貸付収入	実績金額	1,409	決算附属資料	34	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	広小路通り歩行者自転車通行量	人/日	776 / 917	705 / 917	841 / 917	/ -	917
			/	/	/	/	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	パーキング利用台数	台	29913 / 41000	25730 / 41000	35620 / 41000	/ -	41000
	単位あたりコスト		0.1	0.1	0.1		
	単位あたりコスト		/	20 /	/	/	

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	広小路界限、御霊公園など中心市街地の回遊の拠点となる重要な駐車場であり、必要性が高い。	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	官民協働で維持管理、運営を行うことで、コスト削減や効率化を図ることができた。	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	計画的に施設修繕等を実施していくことで、施設利用者の利便性の向上につなげた。まちなかの駐車場不足を解消し、市民や来街者のまち歩きやまちなか観光を促進し、まちなかの活性化を図ることができた。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	改築から21年が経過し施設の老朽化が進んでいる。継続的かつ計画的に修繕を実施し、施設の維持管理に努めていく必要がある。時間駐車の利用台数はコロナ前のH31年度比86%程度まで回復してきているが、引き続き利用台数の増加を図る必要がある。		
改善策	施設利用者の利便性向上のため、継続的かつ計画的に修繕を実施し、適切な維持管理に努める。福知山まちづくり隊や協力店舗と連携し、まち歩き観光促進事業の積極的な周知や周辺でのイベント開催を促し、パーキング利用の促進とまちなかの賑わい創出に繋げる。 R5年度から「まちなか賑わい推進事業」に統合する。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位: 千円)

I 事業属性

事業名	地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業						事業コード	310252			
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化				
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援				施策コード	821				
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課				所属長	森田 成章				
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	194	頁
計画期間	開始年度	平成27年度	終了予定年度	令和5年度	関連計画名	-			R5現在の状況	継続中	
根拠法令等	-										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	-										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	民間主導の公民連携による先導的な事業モデルにより、遊休不動産を活用した創業支援、賑わい創出を図る。										
対象者	観光客及び市民	対象者数	894,274	単位あたりコスト	0.0						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	福知山フロント株式会社										
事業概要 (箇条書き)	・福知山フロント株式会社が実施するテナントミックス事業等に対して補助金を交付 ・福知山フロント株式会社戦略会議出席及び情報交換等										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)	主な業務内容								
	負担金補助及び交付金	6,000	令和4年度 地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業補助金								

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)	R4(評価年度)	R5(本年度)	R6(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	6,000	6,000	6,000					
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	6,000	6,000	6,000	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	3,000	3,000	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	3,000	3,000	6,000					
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	6,000	6,000						
	③ 執行額	6,000	6,000						
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.26 / 0.00	0.20 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	2,080	1,600						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	8,080	7,600							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業基金繰入金(地域振興基金)	種類	基金繰入金	実績金額	6,000	決算附属資料	40	頁

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	駅正面通りの歩行者・自転車の通行量	人/日	357 / 755	513 / 755	496 / 755	/ 755	755
	駅正面通りでの新規開業数	件	12 / 10	12 / 14	14 / 20	/ 20	20
	(累計) 単位あたりコスト		500.0	500.0	428.6		
			/	22 /	/	/	
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	市より福知山フロント株式会社に補助金交付を通じ、商店街及び商店街内物件所有者との交渉等を実施いただいた。商店街内のビルを活用し、商店街に不足する機能を充足する複合型施設の整備を福知山フロント株式会社が主体となって実施する計画を立案。物件見学会を通じた新規開業希望者の掘り起こし、選考等を行った。令和4年度に市を通じて、経済産業省より補助金採択を受けて改修工事を実施。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	令和4年度に計画している複合型施設の整備に当たっても、経済産業省補助金を活用する他、福知山フロント株式会社が銀行等から借入を行う計画である。民間主導の公民連携により効率化を図れている。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	定例の会議実施等により密に情報を共有し事業を進め、令和4年度に複合型施設の完成を予定。通行量については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による外出自粛等の影響により低調ではあるが、新規開業数は既に当初の目標を上回っており、令和5年度の複合型施設の開業により、更に多くの新規開業を見込む。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	福知山フロント株式会社が主導し、リスクも負いながら、遊休不動産を活用したサブリース方式による創業支援に積極的に取り組んでいただいている。先導的なモデルとして他の商店街、地域への波及等に取り組んでいくことが課題。		
改善策	福知山フロント株式会社の取組・成果等について、市HPや広報誌等での発信するとともに、各商店街等との協議・相談時に情報提供等行う。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和5年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	中心市街地空き家・空き店舗等対策支援事業					事業コード	310256					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	2 DXを生かした商業・サービス業の活性化						
	施策名	1 商店街や個店の魅力向上支援			施策コード	821						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	森田 成章						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	194	頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R5現在の状況	継続中		
根拠法令等	空き家・空き店舗等ストックバンク制度要綱、空き店舗等対策支援事業補助金交付要領、中心市街地テナントミックス推進事業補助金交付要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	-											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	空き家、空き店舗が増え、空洞化が進む中心市街地において、不動産の流通を促進し、まちなかでの居住・開業の推進による居住人口の増加と商業活性化を図る。											
対象者	まちなかへの移住・開業希望者			対象者数	不特定多数			単位あたりコスト				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	福知山まちづくり株式会社											
事業概要 (箇条書き)	・福知山市及び福知山まちづくり株式会社のホームページにて、中心市街地エリアの空き家、空き店舗、空き地の情報を掲載し、情報発信を行う。 ・福知山まちづくり株式会社に委託し、物件所有者や利用希望者の申請補助、物件の掘り起こし、物件内覧、相談窓口及び手続業務等を行う。 ・ストックバンク登録物件を利用し、新規開業をする際に、店舗改修等に対して補助金を交付する。改修費上限100万円、備品購入費上限20万円(補助率1/2以内) ・空きビル(銀鈴ビル)リノベーションによる複合施設化に対する補助金の交付 主な財源追記:きょうと地域連携交付金 1,876千円											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R4)		主な業務内容								
	委託料	3,577		中心市街地空き家・空き店舗等ストックバンク登録業務								
	負担金補助及び交付金	48,612		福知山市空き店舗等対策事業補助金、福知山市地域商業機能複合化推進事業補助金								

III 予算執行状況

区分	R3(評価前年度)		R4(評価年度)		R5(本年度)		R6(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	8,386		53,386		8,386						
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0						
小計(①~③)	8,386		53,386		8,386		0					
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0						
	② 国支出金	0		30,000		0						
	③ 府支出金	4,193		11,693		4,193						
	④ 地方債	0		0		0						
	⑤ その他特財	4,193		11,693		4,193						
決算情報	① 流充用額	△ 3,600		0								
	② 配当予算	4,786		53,386								
	③ 執行額	4,777		52,189								
	④ 執行率	99.8%		97.8%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 非常勤職員)	0.26 / 0.00	0.15 / 0.00		/		/					
	② 概算人件費	2,080		1,200								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,857		53,389									
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域商業機能複合化推進事業補助金		種類	商工費国庫補助金		30,000		決算附属資料	20	頁	
		中心市街地空き家・空き店舗等対策支援事業基金繰入(地域振興基金)			基金繰入金		11,095					40
		京都府商店街にぎわい施設・設備整備事業補助金			商工費府補助金		7,500					30

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	新店舗開業数(年)	件	5 / 5	1 / 5	4 / 5	/ 5	5
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R2	R3	R4	R5	最終目標
	新規登録物件数(年)	件	9 / 10	6 / 10	14 / 10	/ 10	10
	単位あたりコスト		954.6	796.2	3727.8		
	新規利用登録者数(年)	人	10 / 20	22 / 20	23 / 20	/ 20	20
単位あたりコスト		859.1	217.1	2269.1			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与した取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	<p>中心市街地において増加する空き家・空き店舗等の活用を促進することは、不良空き家・空き店舗等の増加を防ぎ、景観の維持・改善も通じた住環境の向上によるまちなか居住の推進に繋がるほか、新規開業支援などにより商業振興が図られるなど市民・社会ニーズに合致し、優先度の高い事業である。</p>	<input type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	<p>福知山まちづくり株式会社と連携して事業を実施することで、専門的に取り組む人材を確保し、事業の遂行にあたることができています。駅正面通り商店街での福知山フロント(株)による独自の取組による成果も著しく、スモールエリア毎でのエリアマネジメントによる遊休不動産の流動化の手法についても検討していく必要がある。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	<p>新規物件の掘り起こしを行い、登録件数及び成約件数を効果的に伸ばすことが課題となっている。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>中心市街地における空き家・空き店舗等の不動産の流動化を進める上で、新規物件の獲得、福知山まちづくり株式会社による情報発信を通じて、まちなかへの移住や開業に対するニーズを喚起できている。補助金を活用して4店舗が開業した。一方で、登録物件数が少なく、ストックバンク制度の周知と新規物件の掘り起こしが課題である。</p>		
改善策	<p>自治会との連携、物件所有者や利用希望者への情報提供や遊休不動産の流動化に向けた啓発、物件所有者との交渉を行い、物件登録件数の増加と積極的な利用を促すことが必要。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合/組換 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--